

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

岐阜市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

岐阜市

3 地域再生計画の区域

岐阜市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の総人口は、2010年の413,136人をピークに減少傾向となっており、2015年には40.6万人となった。国勢調査によれば、2040年には、2015年比マイナス14%の35万人と減少傾向が続く見込みである。あわせて、生産年齢人口（15～64歳）は2015年の約60%から、2040年には約52%と著しく減少する見込みである。高齢人口（65歳以上）は2015年の約28%から2040年には約36%に増加し、年少人口（0～14歳）は約12%にとどまることから、少子高齢化の一層の進行が見込まれる。一方で、住民基本台帳によると、在住外国人数は2015年以降8,557人（2015年）から9,311人（2018年）と増加しており、永住者、留学生が増加傾向にある。

これらの人口減少には、減少傾向が続く出生数が約2,900人である一方で、死亡数が約4,600人であることが影響しており（自然減）、今後もこの差は拡大傾向にある。

さらには、全体的な転出超過（社会減）の中で、2018年には20代の転出超過が1,251人と最も多く、20・30代の転出者は8,371人と全体の転出者の約6割を占め、若年層の転出が顕著である。

一方、40代は転入超過の傾向で、本市の2018年の転入者アンケートによれば、40代転入者の約5割が居住経験のあるUターンであり、居住経験のある関係人口が、のちの移住による定住人口につながる証左も確認されていることから、Uタ

ーンを見据えた居住経験のない 20・30 代への対応が重要であるとともに、20・30 代の女性人口の減少等を起因とした出生数の減少にみられるように、社会動態と自然動態の改善を両輪とした人口減少対策が求められる。

その他にも、本市の平均寿命が男女ともに 80 歳を超え、人生 100 年時代へ突入する中、普段スポーツを全くしていない市民の割合が約 6 割と高く、平均寿命と健康寿命（岐阜県）との差が約 10 歳もの乖離がみられることから、健康で生涯活躍できる環境づくりが求められる。

本市の産業は、就業者数の減少、企業数の減少、女性の非正規雇用率の高さ等、働く場としての雇用の量及び質の両面での低下が見られる。

また、本市の昼夜間人口比率は 1995 年から減少傾向にあり、中枢中核市としてのダム機能の低下が危惧される。

これらの課題に対応するため、「若年層」、「中・高年層」、「女性」、「外国人」及び「交流・関係人口」の 5 つを、人口減少傾向を好転させるためのターゲットとして設定し、子育て世代が安心して生み育て、誰もが生きがいを持ちながら暮らせる環境づくり等を通じて、20・30 代の若年層の転出抑制や 40 代以降の転入超過の加速化の実現を図り、自然増や社会増につなげるとともに、働きたい女性や高齢者等の潜在的な人材や外国人が働く場を通じて地域で活躍し、多様な関わりと交流を促進する環境づくりにより、女性活躍の推進や外国人の転出抑制、さらには交流人口・関係人口の拡大を図り、地域産業の活性化につなげていくことで、本市の魅力を磨き高め、本市に集まり、暮らし、活躍する人々を増やししながら、持続可能な都市を目指していく。具体的な事業は、以下の基本目標のもとで実施する。

- ・基本目標① 若者の希望をかなえる都市をつくる
- ・基本目標② 中・高齢者がいきいきと暮らせる都市をつくる
- ・基本目標③ 女性が活躍し輝く都市をつくる
- ・基本目標④ 外国人にやさしい都市をつくる
- ・基本目標⑤ 多くの多様な人々が関わり、訪れたい都市をつくる

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	出生数	2,914人	3,000人	基本目標①
	子育てしやすいまちだと思 う人の割合(20・30代)	45.6%	50%以上	
イ	40～64歳の年齢調整 死亡率(10万人あたり)	男性 基準値 299.7 女性 基準値 184.1	男性 基準値 299.7以下 女性 基準値 184.1以下	基本目標②
	元気で長生きできるまち だと思う人の割合 (40代以上)	62.7%	70%以上	
ウ	育児休業制度を定めてい る企業の割合	57.8%	58%以上	基本目標③
	男女が平等に生活や活動 ができるまちだと思 う人の割合	42.5%	50%以上	
エ	長良川温泉 外国人宿泊者数	56,691人	56,691人以上	基本目標④
	外国人住民数 (在留資格：永住者)	2,444人	2,444人以上	
オ	転入者数	11,964人	11,964人以上	基本目標⑤
	歩行者・自転車通行量 (休日と平日の平均) (中心市街地の21地点)	47,793人/日	53,600人/日 以上	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2及び5-3のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

持続可能な都市づくりを実現する事業

ア 若者の希望をかなえる都市をつくる事業

イ 中・高齢者がいきいきと暮らせる都市をつくる事業

ウ 女性が活躍し輝く都市をつくる事業

エ 外国人にやさしい都市をつくる事業

オ 多くの多様な人々が関わり、訪れたい都市をつくる事業

② 事業の内容

ア 若者の希望をかなえる都市をつくる事業

子育て世代が安心して産み育てる支援の充実、安心につながる医療環境の充実、若者が働きやすい環境づくり、多くの人々を魅了する本物志向の観光の活性化、多様な人々が活躍できる地域づくり等、若者の希望をかなえる都市をつくる事業

イ 中・高齢者がいきいきと暮らせる都市をつくる事業

人生のステージアップを支える学習の場づくり、生きがいを持ちながら暮らせる環境づくり、高齢者、外国人等の働きやすい環境づくり、官民連携による都市の顔の魅力づくり、市民の生命と財産を守る防災や消防の充実等、中・高齢者がいきいきと暮らせる都市をつくる事業

ウ 女性が活躍し輝く都市をつくる事業

子育て中の女性の活躍を支える環境づくり、安心につながる医療環境の充実、女性が働きやすい環境づくり、快適な都市環境の形成等、女性が活躍し輝く都市をつくる事業

エ 外国人にやさしい都市をつくる事業

安心につながる医療環境の充実、高齢者、外国人等の働きやすい環境づくり、外国人観光客に魅力ある観光地域づくり、多文化共生の地域づくり等、外国人にやさしい都市をつくる事業

オ 多くの多様な人々が関わり、訪れたい都市をつくる事業

地域への愛着につながるふるさと教育の推進、多様な関わりによる地域産業の活性化、多様な関わりと交流の促進、交流人口と関係人口の拡大に向けたシティプロモーションの推進等、外国人にやさしい都市をつくる事業

- ※1 なお、詳細は第2期岐阜市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。
- ※2 ただし、地域再生計画「SDGs 実現に向けた、多様な人々の地域への誇りと活躍を力に未来に進化する都市づくり」及び「SDGs 実現に向けた、スポーツを通じて誰もが元気に健幸するまちづくり」の5-2①に位置付けられた事業を除く。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

4,250,000千円（2020年度～2024年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年6月頃に外部有識者等で構成する岐阜市まち・ひと・しごと創生総合戦略懇談会にて、数値目標やKPIに基づく進捗状況等の意見を聴取し、事業効果を評価しつつ、翌年度以降の事業の見直し等をする。また、会議終了後、速やかに市ホームページで公表予定。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2025年3月31日まで

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

該当なし

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで